



徳島大学マスコットキャラクター  
とくぼん

# とくぼんと考える徳島大学 授業改善版 vol.4

## 教育の質 保証支援室

大学の教育改革を進めるための第一歩は、現状を正しく把握することです。  
徳島大学における学生のデータを活用して授業やカリキュラムの改善につなげていきましょう。

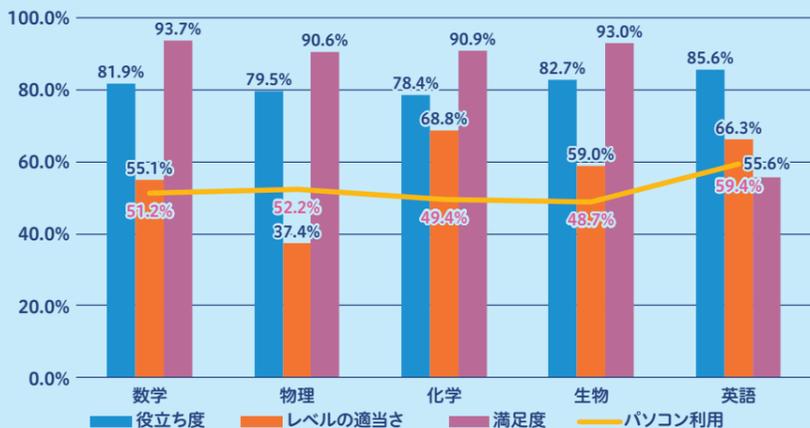
令和2年1月に文部科学省から「教学マネジメント指針」が公表されました。「教学マネジメント」とは、「大学がその教育目的を達成するために行う管理運営」と定義され、大学の内部質保証の確立にも密接に関わる重要な営みと位置付けられています。徳島大学においても、本学のさまざまな諸活動について点検・評価し、改革・改善に努め、内部質保証体制の確立に取り組む必要があります。

「とくぼんと考える徳島大学」は、上記の指針で取り上げられている「教学IR」の一環として、大学の重要なミッションの一つである「教育」の質の維持・向上に大学全体で取り組むため、学生、教職員の皆様に現状を理解していただく一助として作成しています。

今回は入学前教育、入学者選抜、卒業・就職・資格取得をテーマに取り上げました。

### 入学前教育(R3年度)

※1



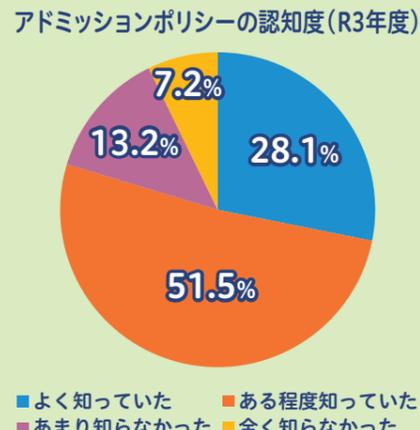
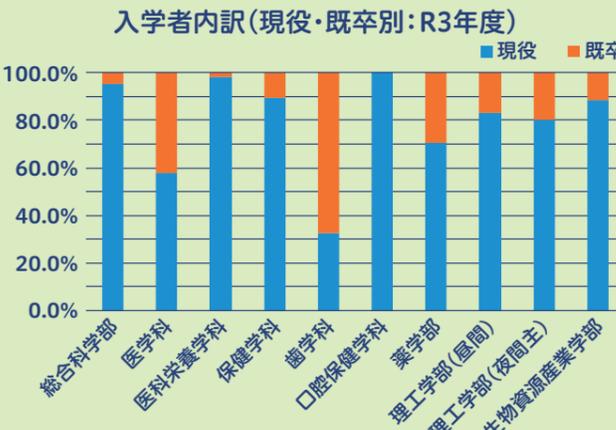
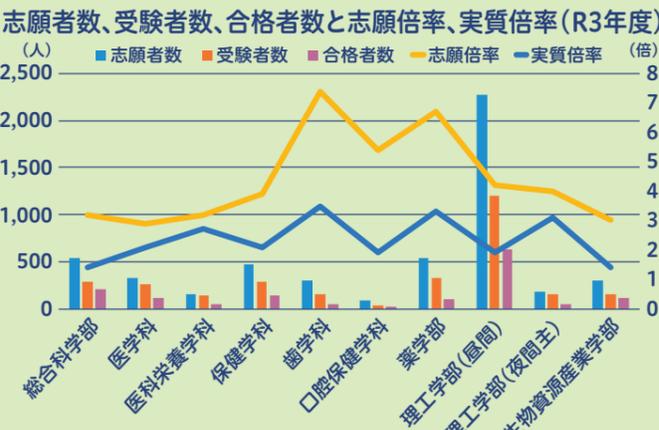
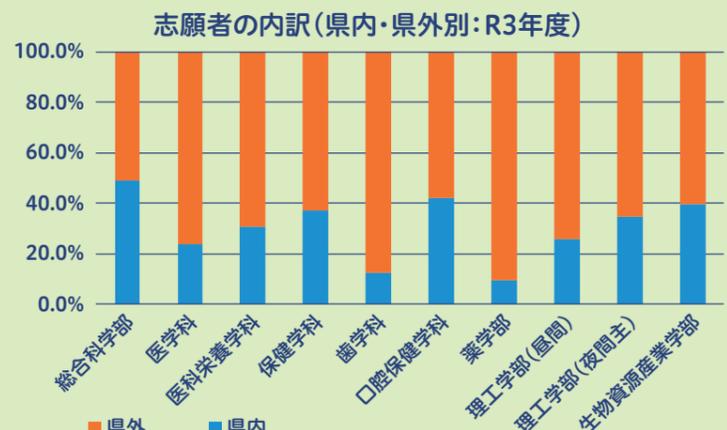
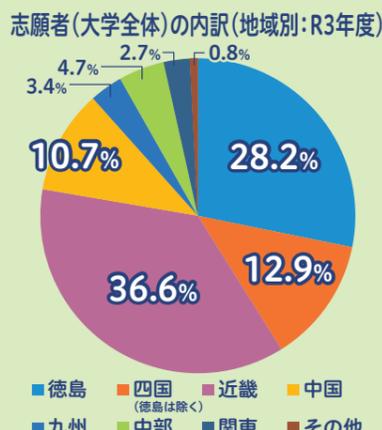
徳島大学では入学後に必要となる科目のうち入学者の学習歴に偏りのある科目等(数学、物理、化学、生物、英語、レポートの書き方、情報倫理・情報セキュリティ)について、入学前学習のための教材を提供している。左のグラフは、これらの教材を活用した入学者へのアンケートの一部を掲載したものである。各教材については、対象者の68~96%が受講している。

- (役立ち度) 全教科における「役立ち度」: 73%~83%
- (教材のレベル) レベルの適当さ: 41~66%
- (満足度) 取組への満足度: 62%~94%
- (受講方法) 学習者本人のパソコン利用による受講の割合: 32%~43%

地域別の志願者数の推移を過去5年間で比較すると、あまり大きな差はない。また、入学者のアドミッションポリシーの認知度(よく又はある程度知っていた)が、H28年度は50%であったのに対して、R3年度は80%まで向上している。

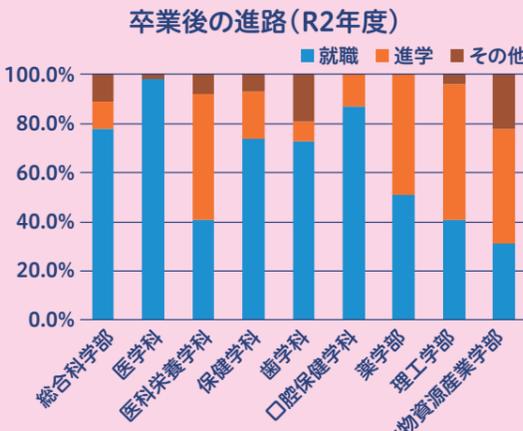
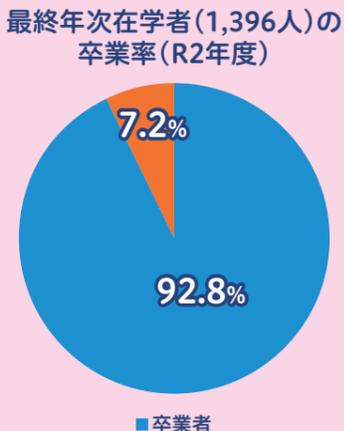
### 入学者選抜の状況

※2



### 卒業・就職・資格取得の状況

※3



国家試験の種類	合格率(R2年度)
医師	93.8%
管理栄養士	94.4%
看護師	98.5%
保健師	100.0%
診療放射線技師	78.4%
臨床検査技師	100.0%
歯科医師	67.3%
歯科衛生士	100.0%
社会福祉士	87.5%
薬剤師	77.3%
助産師	100.0%

過去5年間の卒業生に関する実績は次のとおりであった。

- ①最終年次在学者の卒業率は92%程度であり変わらないが、標準修業年限内での卒業率は81.1%~88.2%、1.5倍年限での卒業率は94.3%~95.5%であった。
- ②卒業生のうち、55%程度が就職、35%程度が進学する。なお、大学全体の就職率(就職者/就職希望者)は98%~98.7%であった。また、求職者のうち、徳島県内就職者は29.1%~32.6%であった。
- ③蔵本地区各学部卒業生は目的とする各種国家試験等で高い合格率を維持しており、常三島地区卒業生も公務員試験合格者・教員免許取得者等がいるほか、教員採用試験の合格者を輩出している。

## テーマ 高大接続、入学者選抜及び卒業・進路・資格取得

### 趣旨

「とくぼんと考える徳島大学」は、教学データを収集・分析することにより、徳島大学の現状を把握し、結果を本学の教育の改善・改革に生かすことを目的としています。

### データ情報

学務部各課保存情報による。  
※1 令和3年度入学前学習の各科目アンケート集計結果(教養教育院)による。  
※2 令和3年度広報活動等のアンケート結果報告(高等教育研究センターアドミッション部門)等による。  
※3 教育研究評議会(3.5.18開催)報告3資料等による。

<発行> 令和4年2月1日

<制作> 徳島大学高等教育研究センター  
教育の質保証支援室

<お問い合わせ> 088-656-9980(内線:82-7123)  
E-mail kykikakuc@tokushima-u.ac.jp